

うるま市立高江洲中学校
学校だより
2020年度 第7号
発行:校長 松堂弘政



同志小

「同志小(どうしぐわあー)」とは
同じころざしをもった仲間(友達)が集
まった学校を目指すという意味です。

師走の生徒の様子

生徒会役員選挙

～次期リーダーが決まる～

12月2日(水)に次期生徒会役員選挙が実施されま
した。選挙のねらいは(1)次年度の生徒会活動の出発点
として、生徒会活動の意義を理解する。(2)高江洲中
学校のよい伝統を受け継ぎ、明るくのびのびした学校生活が
送れるような生徒会役員を選ぶ。(3)選挙活動の取り組
みを通して、生徒会活動に対する意識を高め、みんなで協
力していく気持ちを育てる。生徒会長1名副会長2名を選
出しました。立候補者の選挙運動は、11月20日(金)
から始まり、校門での朝のあいさつ運動や給食時間での各
クラスへのあいさつ回りを活発に行っていました。選挙当
日は、選挙管理委員会の進行の中で進められ、立候補者の
立ち会い演説は、校内放送によって行われ、それぞれの候
補者が思い描く「高江洲中学校」をどのように実現してい
くのか述べて支持をうったえ、各学級では候補者の演説の
内容をメモを取りながら真剣な表情で聞いていました。そ
の後に6ヶ所の投票会場で各学級ごとに投票を行いました。

選挙の結果

生徒会長：福原悠月(2年生)

副会長：石川綾花(2年生)

比屋根麻梨乃(1年生)

総務部：14名(2年生)8名(1年生)

12月は、旧生徒会役員と新生徒会役員との引き継ぎ活
動が行われ、1月に引き継ぎ式が行われ、新生徒会執行部
が動き出すこととなります。

生徒会スローガンの「毎日ステキに高江洲中」を実現
してくれることを期待しています。

【職員室の候補者及び選挙管理委員の様子】



【1年生の様子】



【2年生の様子】



【3年生の様子】



壁新聞コンクールの実施

～各学級の特徴を記事にする～

生徒会広報委員会の主催で「学級壁新聞コンクール」が10月30日(金)
から12月4日(金)までの取り組み期間で実施されました。審査が12月
10日(木)に行われました。審査は、(1)見出しと記事内容が合っているか。
(2)みだしのレタリングや記事の文字は、丁寧で見やすいか。(3)
記事のマス目を空けずに、きちんとまとめられているか。(4)色の使い方
など、見た目の美しく、読者を引きつける工夫がされているか。のポイント
で審査が行われました。

【各学年の金賞を受賞した新聞】



【1年2組：金賞】



【2年2組：金賞】



【3年3組：金賞】

EIGHTEENグランプリ

～のびのびと真剣に楽しむ～

生徒会執行部の主催で12月23日(水)に「EIGHTEENグランプリ」
が開催されました。1, のびのびと真剣に取り組み、観衆へは感動を、出演者
には達成感を味合わせる。2, 参加者は事前に申し込んだ人のみで申し込んだ人
は責任をもってやり遂げさせる。3, 学校にふさわしい曲・歌詞・内容の発表
にする。の方針で取り組みが進められました。12月8日(火)に申し込んだ
個人及び団体のオーディションを生徒会執行部で行いました。通過した個人及
び団体は、12月17日(木)・18日(金)に動画撮影が行われました。
本番当日は、各学級にて個人及び各団体を動画放映のかたちで進められました。

【出演者：個人及び団体】



1学年のレクの取り組み

～一生懸命がカッコいい～

1年生学年レクは、「励まし、助け合い、感動の共有、協調性を高める」スポ
ーツであるキンボールを12月1日(火)に行いました。キンボールは巨大で
軽いアドバルーンのようなボールを床に落とさないように、チームで協力し合
う競技です。本番に向けて、学年全体での競技の内容やルール等を理解し、学
級ごとに体育の授業で練習や試合を行う等の取り組みが進められました。

本番当日は、どの対戦も手に汗握る白熱した展開で、応援する側も大きな声
援を送り、学級の団結を深めている様子でした。

結果は、1位が6組、2位が2組、3位が4組の順位でした。

【レク大会の様子】

